

ヘルメチック に関して【必読No.1】

* 本カタログの性能は、JIS K-6820の試験方法に基づく、当社のテストによるものです。

尚、No.F II-Vシリーズ・No.F-Zシリーズ・No.F- III (W) に関しての、日本水道協会規格・国土交通省機械設備工事共通仕様書・都市基盤整備公団工事共通仕様書・その他公的機関の規格(仕様書) に対しての試験は、全て第三機関に依頼したデータです。

- ① ご使用に際しては、確認の為貴社使用前テストでご確認ください。
- ② 寒冷地での塗布は、シール剤の温度を常温にしてから作業してください。(禁直火)
- ③ 2吋以上の太物パイプでの塗布では、施行条件により2度塗りしてください。
- ④ 本カタログの記載内容は、改良の為お断りなく変更する事がございます。
- ⑤ 各製品の安全データシート(SDS)を当社又は販売代理店へ御請求ください。
- ⑥ 施行条件・内容等に付いては、当社の管理外です。製品の交換以上の責任は負いません。
- ⑦ 製品有効期間は、製造日より1年(No.F-III(W)のみ9ヶ月)です。(製品に記載)

ヘルメチック に関して【必読No.2】

【労働安全衛生法による表示及び注意事項】

* 吸入したり皮膚に触れたりすると中毒や皮膚障害等を起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守ってください。

【危険物の規制に関する規則・有機溶剤中毒予防規則・消防法など】

- ① 取扱作業では火気のない所で行い、局所排気装置を設けてください。
- ② 作業中・乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸込まないようにしてください。
- ③ 取扱中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有毒ガス用の防毒マスクまたは送気マスク、保護メガネ、保護手袋、前掛け等の保護具を着用してください。
- ④ 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。容器からこぼれた場合は、砂等を散布したのち処理してください。
- ⑤ 付着した布(ウエス)や器具等は、廃棄するまで、必ず水に漬けておいてください。また、作業着等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
- ⑥ 取扱後は、皮膚を湯と石鹸でよく洗い、またうがいを充分に行ってください。

【応急処置】

- ① 万一飲み込んだ場合は、吐かせないで直ちに医師の診察を受けてください。
- ② 目に入った場合は、こすらずに直ちに多量の清水で充分洗い流したのち、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ③ 蒸気・ガス等を吸込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ④ 皮膚に付着した場合は、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ⑤ 火災時には、炭酸ガス・泡または粉末消火器を用いてください。

【保管及び廃棄】

- ① よくフタをし、冷暗所で子供の手の届かない、一定の場所を定めて貯蔵または保管してください。
- ② 燃え易いもの及び火気から離れた、一定の場所を定めて貯蔵または保管してください。
- ③ 指定された以外の材料と混合しないでください。
- ④ 中身を使い切ってから廃棄してください。
- ⑤ 直射日光のあたる場所に置かないでください。
- ⑥ 缶の錆を防ぐため、水回りや湿気の多い場所に置かないでください。
- ⑦ 保管の容量は、危険物の規制に関する規則に従ってください。

* 処理方法は【産業廃棄物処理法】に従い、廃棄方法は【地方自治体】に従ってください。

【その他】

* 本来の使用目的(主用途)以外には使用しないでください。(シンナー遊び等)

* 有機溶剤系商品に付いては、GHSラベル表示を実施しております。

* 詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご請求・ご参照ください。

*各商品の詳細に付いては、単品カタログを当社まで御請求ください。